

平成 29 年度第 2 回国立大学法人静岡大学学長選考会議議事概要

日 時 平成 29 年 6 月 23 日（金） 16 時 05 分～17 時 35 分

場 所 学長応接室

出席者 伊藤，塩田，杉田，細井，菅野，近藤，塩尻，川田の各委員

陪席者 鈴木，村松監事

堀川事務局長，殿崎総務部長，望月総務課長，秋山総務課副課長

I 報告事項

1 学長選考会議学外委員の交代について（資料 1）

塩田議長から，資料 1 に基づき，平成 29 年 6 月 22 日付けで岡部委員が本学経営協議会委員を辞職したことに伴い，6 月 23 日付けでヤマハ株式会社取締役細井正人氏が静岡大学学長選考会議規則第 3 条第 1 項第 1 号に規定する経営協議会が選出する学外委員として選任された旨報告があった。

なお，任期は，同規則第 3 条の 2 により，岡部前委員の残任期間（平成 29 年 6 月 23 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）であることを確認した。

II 前回議事録・議事概要の確認

平成 29 年度第 1 回国立大学法人静岡大学学長選考会議（平成 29 年 4 月 26 日開催）議事録（案）及び同会議議事概要（案）の確認

議長から，平成 29 年度第 1 回国立大学法人静岡大学学長選考会議（平成 29 年 4 月 26 日開催）議事録（案）について確認し，原案どおり承認した。

III 審議事項

1 学長選考にあたっての学内の意見等の把握方法等について（資料 2 から 4 及び参考資料 1）

議長から，資料 2 から資料 4 に基づき，学長選考にあたっての学内の意見等の把握方法等について事務局より説明願いたい旨発言があり，総務課秋山副課長から，資料 2 に基づき，学長選考等の手続に係る改善すべき検討事項（平成 29 年度学長選考会議への申し送り事項）について，また，資料 3 に基づき，平成 27 年度，平成 28 年度に学長選考を実施した 33 の国立大学に対して，①意向投票（意向聴取）の実施について，②学長候補者による良識がないと思われる活動の規制についての調査結果及び資料 4 に基づき，国立大学のガバナンス改革の強化に向けて（提言）のうち学長選考に係る部分の抜粋（国大協理事会）についての報告があった。

議長から，前回の議論及び上記報告を踏まえて，①本学の学長の任期 4 年で再任 4 年は適当であること，②意向投票を実施しない場合であっても抱負等発表会は実施すること，③意向投票の実施は「任意規定」であるので，実施しないこともあり得ることの説明があり，これを確認した。

続いて、意見交換が行われ、委員から次の意見があった。

- (1) 意向投票について
- (2) 良識がないと思われる活動への対応について
- (3) 抱負等発表会のあり方について
- (4) 学長候補者の推薦がない場合の対応について

Ⅲ まとめ

本日の議論を踏まえ、次の事項を確認のうえ、1から7について次回の会議において検討することとした。

- 1 学長選考日程の圧縮
- 2 学長候補者推薦依頼公示文に、良識のある行動を求めることを明記すること。
- 3 学長候補者が良識のない活動をしたことが判明した場合、学長選考会議は情報を収集し、対応を協議すること。
- 4 学長選考会議が抱負等発表会のイニシアティブをとること。
- 5 現行規定上明記されていない学長候補者の推薦がない場合は、学長選考会議が候補者を擁立すること。
- 6 学長選考会議の委員が学長候補者の推薦人となることについて
- 7 学長が再任の場合の意向投票制度のあり方（信任投票など）

Ⅳ その他

次回会議は、平成29年9月22日（金）16時05分〔経営協議会終了後〕から開催することとした。 以 上